

# はくあい

第 14 号

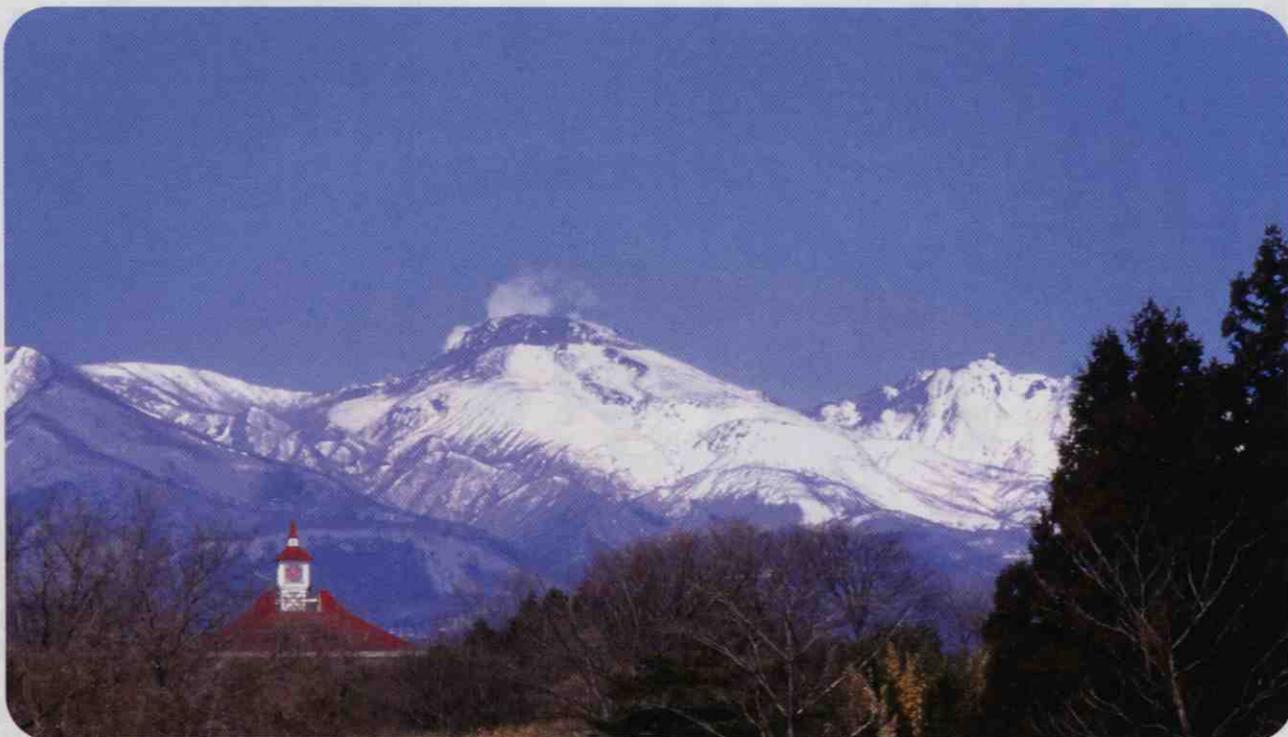
平成21年1月1日 (年2回発行)

社会医療法人 博愛会 **菅間記念病院**

〒325-0046 那須塩原市大黒町2番5号 URL <http://www.hakuai.or.jp>

☎ 0287-62-0733(代) E-mail [kamma-hp@hakuai.or.jp](mailto:kamma-hp@hakuai.or.jp)

在宅総合ケアセンター TEL 0287-62-3311



## 年頭によせて



会長  
菅間 恒

地域住民の皆様、明けましておめでとう御座います。

当院は平成21年1月1日付けにて栃木県より、社会医療法人博愛会菅間記念病院として認可され発足致しました。社会医療法人は全国で17番目、関東地区では一番目の認可ということで、大変光栄であり、責任の重大さを感じております。これも住民の皆様のご指導、ご鞭撻、激励のおかげと感謝しております。

今後は公的医療機関と同等病院として、地域医療の重要な担い手となります。社会医療法人として運営していくには、経営の透明性、自主性、非営利健全経営を実施する事が課題となります。また5現業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療)、4疾患(がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病)に重点が置かれます。当院での救急医療は休日、祭日、夜間も含め救急搬入件数が年間750件以上あり、条件を満たしている事が評価されました。救急車のたらいまわしによる不幸なニュースが報じられておりますが、当院では救急車は断らない事を原則に、満足、納得される医療の充実に、尚一層職員一丸となって貢献いたす所存です。

最後に、今年こそは何事にもめげず、お互い助け合っ  
て頑張りましょう。皆様のご健勝とご多幸を切にお祈りいたします。

## 平成21年新春を迎えて

理事長 菅間 博



明けましておめでとうございます。

昨年は公的病院を中心に医療崩壊が全国各地で進んだ年だったように思われます。栃木県北地域でも、3年前の大田原赤十字病院の病棟閉鎖につづき、厚生連の塩谷総合病院の経営破綻問題がおきました。その中であって博愛会菅間記念病院は、昨年4月に那須塩原駅前那須塩原クリニック・健康増進センター（NASPA）を開設しました。本院にとってこの分院設置は、那須塩原市の発展を見据えた将来への布石であると同時に、健康増進、予防医学分野への新たな試みです。景気が後退する中、経営的に成り

立つか心配でしたが、何とか軌道に乗り無事に新年を迎えることができました。これは地域住民の皆様方の温かいご支援によるところが大きいと考えております。本当にありがとうございます。

さて、平成21年1月1日をもって博愛会菅間記念病院は社会医療法人の認定を受けました。社会医療法人は、平成19年の医療法改正により制定された新しい公益法人の累計です。民間立の公益医療法人としては、終戦後の医療制度整備の時期に日赤、厚生連、済生会が認められました。それから60年余りが経ち、公的病院を中心とした医療制度は限界に達し、地方においては適切な医療を効率的に提供する体制を維持することが困難になりつつあります。また医療費抑制や新臨床研修制度の導入によ

り医療崩壊が現実となるなか、新たに「公益性の高い医療」を担うべく制定されたのが社会医療法人です。

本年は創立45周年を迎えますが、社会医療法人としてはスタートの年です。この節目の年を職員一丸となつて、「博愛と信頼」、「地域と共に」、「高度な医療」を理念のもとに地域医療の発展に取組んで行く所存です。具体的には「いつでも、どこでも、だれでも」をモットーに、心の通った医療を提供すべく、良好な信頼関係に基づきチーム医療を実践していくよう努めます。地域の予防医学から介護まで一貫した健康支援体制を、地域の医療機関と連携して構築するよう努めます。医療・看護のレベルアップをはかり、地域中核病院に相応しい高度な診療を展開できるよう努めます。

何卒皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。最後に本年が皆様にとって良い年となること心からお祈りいたします。

## インフルエンザはみんなで予防！

こまめにうがい、せっけんで手荒い、外出時にはマスク着用！  
38度以上の発熱など症状が出たら、すぐに診察を受けましょう。



## 今年も地域の方々の健康増進のため邁進します

病院長 鈴木正徳



新しい年をむかえられまして、皆様方には心機一転、身の引き締まる思いをされていることと思います。顧みますれば、平成20年は、ねじれ国会に起因する政治空転、100年に一度とされる米国のサブプライムローン問題に端を発する金融危機、未曾有の天変地異、食の安全の軽視など、様々な問題が一気に噴出した閉塞感の強い、なかなか大変な一年であったと総括できるでしょう。経済のマイナス成長などゆとりの乏しい生活の中からは、アメリカ張りの凶悪な犯罪が多発するようになり、モラルハザードが今更ながらに問われ、従来の教育のあり方まで反省の具にされるようになりました。学童の教育水準は東南アジアの小国であり淡路島ほどの面積のシンガポ

ルよりも低いと揶揄され、日本人の威信はことごとく瓦解して、日本人自体も全般に元気を失いかけているのが現状ではないでしょうか？このような暗澹たる問題が山積する中、医療の面に目を向ければ、日本人ほど国民皆保険制度が充実しており、廉価で医療を受けられる体制にあるにもかかわらず、1割から3割の医療費の支払いも困難となる方々も現実にはおられ、受診抑制から病状が重くなつてから、どうしようもなく病院に訪れる方も見られるようになっていくのも事実であります。

そのような中、日本の医療制度は今も十分ではないかもしれませんが、米国のそれよりも数段整備されていると思います。まさに医療は社会保障の一つであり、水や空気と同様になくてはならないものであります。そのような医療の恩恵に浴するためには、百ほどの大病院の医療水準をあげればよいということにはなりません。食べ物でよく述べられている『地産地消』

の精神と同様、地域の医療の水準をあげずに都市部の大病院の拡充のみでは、結局、地方切り捨て、弱者切り捨てに陥るのではないのでしょうか？

黒磯・那須地区は栃木県の県北に位置しており、とくに栃木県と福島県の県境にあり、医療水準は、従来はお世辞にも高いとはいえませんでした。しかし、最近では、私と菅間 恒会長の出身母体である東北大学の各医局にお願ひし、私率いる消化器科・消化器外科・肝臓病科、西岡 修副院長の循環器科、藤原先生の糖尿病・代謝科など、現在の学会の最先端を走っている診療科をラインナップしていると自負しています。西岡副院長のいわゆる神の手により、急性心筋梗塞で死の淵を彷徨った方々がカテ

ーテル治療により救命されているのは日常茶飯事のことです。また消化器癌の手術は最先端の内視鏡外科手術で、お腹に小さな孔を開けて実施しておりますし、また抗がん剤の治療も癌化学療法部門を創設して、がんセンターまで足を伸ばさなくてもできるような体制を作っております。救急医療にも貪欲に対応しており、昨年の救急車受け入れは夜間・休日のみで2

000例を数えており、この数は、中核病院である大田原赤十字病院に次ぐものであります。

医療人として重要なのは、どのような患者様にも愛情をもって接するという気持ちであろうと思えます。われわれは博愛の精神を持ち、地域医療の担い手として、地域の方々の顔を見ながら、地域に根ざした愛情あふれる治療を実践していきます。そのためには、黒磯・那須地区の開業医の先生方と綿密に連携をとり、二人三脚の要領で医療を実践していきます。開業医の先生方が本院を白衣姿で歩いてもらう、これが本年の目標であります。

最後に、博愛会グループには362名の職員がおります。お聴きしますと当地方ではブリヂストンに次ぐ大所帯であるということであり、職員の融和を図り、楽しい遣り甲斐・生きがいのある職場・働きやすい環境を創出したいと思えます。皆様方におかれましては、このような博愛会グループに暖かく注目していただき、ご意見、ご指導をいただければ幸いです。本年の皆様のご多幸とご繁栄を祈念して新年のご挨拶といたします。

## ご挨拶

看護部長 中嶋 珠 實



私の目指す看護は、「今日の看護はどうだった？ 楽しかった！」そんな一日一日を大切にしたい看護をしたいと思っています。

それを具現化し、取り組んでいくことの一例をご紹介します。一つには「糖尿病教室」です。藤原医師をリーダーとして七月から開設いたしました。そして出席された方からは、「今まで、ご飯は少なく、野菜を沢山食べるんだ。と思っていただけ、こんなに食べていいんだ！良かったね、じいちゃん！」そんな声が聞こえています。その人に合わせた生活指導のノウハウをチームで関わり、患者様の生活の質が向上していく事を感じ嬉しくなります。又、フットケア（糖尿病足病変）も行っています。お問い合わせを頂き、私どもをご利用

用いただきますと大変嬉しく思います。また、自宅で介護したい、でも一人でオムツ交換や寝巻きを換えるのは大変だ。温かい陽だまりにじいちゃんを連れて行きたいが、移す事が出来ないから家で看られない。など介護の方法が出来れば安心して自宅で過ごせる、そんなお手伝いに「らくらく介護教室」を開いています。大切なご家族の為に、少しでもお手伝いが出来、地域の方々のお役にたきたいと思いい開設しています。そうした関わりを通し、患者様やご家族の嬉しい表情から明日も良い看護をしよう！というエネルギーを戴くことが出来ます。そんな看護をこれからもしていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## ご挨拶

事務長 伊藤 和 美



明けましておめでとうございます。昨年は、那須塩原クリニック・健康増進センター（NASPA）のオープンなど、慌しく過ぎた一年でした。皆様方の温かいご支援により、無事に新年を迎えられます。本当にありがとうございます。

2009年がスタートしましたが、現在の日本は、医療関係機関のみならず日本経済全体が暗雲に包まれた厳しい時代になっています。これからの病院（医療機関）は、いかに良質の医療を提供できるかが、地域の皆様から支援を受けられるかどうかの決め手になると思います。その中に救急医療も当然含まれます。救急体制を支える医師の確保、看護師の確保など、問題は山積です。しかし、救急医療をはじめとする地域に必要な医療は不採算でも維持するという新理事長の方針の下、より一層、地域住民の健康と福祉に貢献できる医療機関を目指し邁進してまいります。

地域と共に歩んできた菅間記念病院は、昨年、名実ともに本格的な公益医療法人に移行するために、社会医療法人の申請をし、本年1月1日をもって認可されました。一昨年の国の大幅な医療法人制度

が改正されましたが、この社会医療法人として認可される病院は全国でも数少ない状態です。本院は救急医療の実績が評価され、栃木県では第一番目の認可となりました。将来に向けては、新病棟建設、看護学校開設などの大きな事業が控えております。そのうえでも地域の皆様のご支援とご協力が不可欠となります。那須塩原市は、都会から転居される人達もおり人口は少しずつ増加しており、これから大きく様変わりする地域です。我々は、あくまでも地域に焦点を当て、走りすぎないよう、遅れをとらないよう、一步一步進んで行かなければならないと考えています。

最後に、地域の人達があれこれと意見、要望し、それに対する答えを積み重ねることが、「地域のニーズに合わせる」ことが「病院の形」を作ると考えています。今年には社会医療法人として、菅間記念病院の再スタートの年です。皆様のご意見・ご要望は非常に重要です。未来の病院のあり方を模索するために、皆様の声に耳を傾けて行きたいと考えております。

本年が皆様にとって良い年となりますよう心からお祈り申し上げます。

# 海外研修 シンガポール

## 海外研修に参加して

尾上 真由美

私は11月27日から30日の海外研修に参加しました。

2日目にラッフルズ病院を見学しました。院内を見て驚いた事は、ゆったりとした空間と清潔感でホテルのように快適なことでした。こちらには日本人医師が3名勤務しており、旅行者や現地で生活している日本人も来院するそうです。

24時間体制の救急病院ですが、見学している間救急車のサイレンを聞きませんでした。というのも、シンガポールでは救急車の利用に日本円で15,000円かかる為、ほとんど利用されないそうです。また、治療には日本の保険制度のようなものは無く、個人の負担が



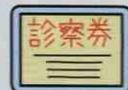
大きいため、日本に比べると病院内の患者様は少ないように思いました。いろいろお話を伺い、日本の医療制度は公平に行き渡っているのだなと感じました。  
シンガポールの街はゴミ一つ落ちていない、カラスが餓死するほどの清潔な街です。木の実も落ちるとゴミになるので、実のなる木は植えない徹底振りです。暑さを除けばとても快適で、有名なマライオンも見ることができ充実した研修でした。



# 新任医師紹介

 <p>方<sup>ホウ</sup> 明<sup>メイ</sup>先生</p>	 <p>清<sup>シメジ</sup>水<sup>ズ</sup> 拓<sup>ヒラク</sup>先生</p>	 <p>添<sup>ソエダ</sup>田<sup>タ</sup> 武<sup>タケシ</sup>志<sup>シ</sup>先生</p>
<p>生年月日 1967年7月15日</p>	<p>生年月日 昭和55年12月9日</p>	<p>生年月日 昭和37年2月8日</p>
<p>出身地 中国 大連市</p>	<p>出身地 埼玉県</p>	<p>出身地 大阪</p>
<p>出身校 中国医科大学、筑波大学医学部</p>	<p>出身校 日本歯科大学新潟生命歯学部</p>	<p>出身校 日本大学</p>
<p>担当診療科 循環器科</p>	<p>担当診療科 歯科口腔外科</p>	<p>担当診療科 内科</p>
<p>趣味 読書</p>	<p>趣味 映画鑑賞</p>	<p>趣味 麻雀</p>
<p>抱負(ひとこと) 地域住民のためにがんばります。</p>	<p>抱負(ひとこと) お口の中を通して、みなさまの安心で健康な日常生活をお約束します。</p>	<p>抱負(ひとこと) 時の流れに身をまかせ</p>

# 専門外来紹介

<h2>皮膚科外来</h2> <p>フジモト ミツオ 藤本 美津夫 先生</p> <p>診察日 毎週月曜日</p> <p>診察時間 9:30 ~ 12:00 13:30 ~ 14:00</p> <p>クリニック診察 15:00 ~ 17:30</p>	<h2>乳腺外来</h2> <p>タケハラ 竹原 めぐみ 先生</p> <p>診察日 毎週月曜日</p> <p>診察時間 13:00 ~ 16:30 <b>(予約制の為、要問い合わせ)</b></p> <p>  忘れずに...</p>
---	--

夜間診療実施しております

# 那須塩原クリニック・健康増進センター

\*\*\*\*院内施設が更に充実しました\*\*\*\*

## ◆胃カメラ 禁煙外来 実施しています。

胃カメラ：大浦 Dr 診察日（水、木）

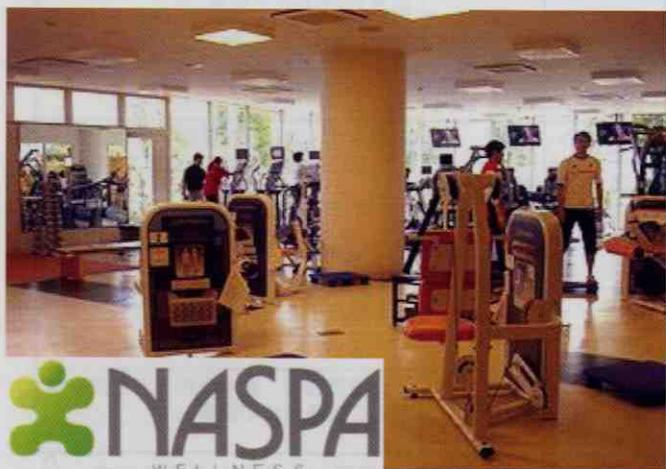
禁煙外来：石倉 Dr 診察日（月、火、金）



診療日：月～土

診察時間：10:00～21:00（土：10:00～18:00）

休診日：日曜・祝日



## ◆リハビリテーション診療



理学療法士による、電気療法や温熱療法、運動療法が実施可能です。

- ☆ 膝、腰などの関節が痛む方
- ☆ 医師に運動を勧められたが、どのような運動をどのくらい行っているかわからない方

◆腰痛、肩こり、膝の痛みがある方や心臓病を患った方こそ運動は大切であり、その方に合った運動やマッサージを行います。また併設のフィットネスでの運動メニューもお体の状況や痛み程度に合わせて作成いたします。

## ◆健康診断

- ☆ 一般健診・特定健診・特定保健指導実施
- ☆ 血管年齢測定（動脈硬化等の発見・予防）
- ☆ 呼吸機能検査（喘息・肺気腫の発見・予防）
- ☆ 骨密度測定検査（骨粗鬆症の早期発見・予防）

## ◆メディカルフィットネス

- ☆ 生活習慣病予防  
主に生活習慣病や慢性疾患の患者様に、医師のメディカルチェックに基づいた効果的な運動療法を行います。
- ☆ 早期発見と早期治療や予防  
健康診断と組み合わせることにより、生活習慣病の早期治療や予防を行います。
- ☆ 機能回復運動  
スポーツ選手のケガや病気や事故による機能障害などのリハビリテーションに、医師のメディカルチェックに基づいた、効果的な運動療法を行います。
- ☆ 介護予防  
高齢者の介護予防に求められている身体機能の維持向上に、医師のメディカルチェックに基づいた効果的なプログラムを提供します。

営業時間：平日・土曜：10:00～22:00

日曜・祝日：10:00～18:00

定休日：水

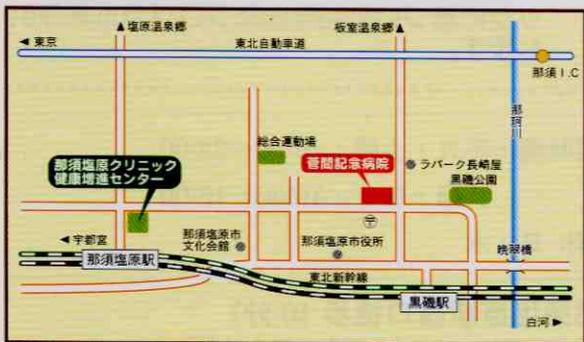
〒329-3135 那須塩原市前弥六 51-1（那須塩原駅西口徒歩 10 分）  
お問合せ先：TEL 0287-67-1570(クリニック)、0287-67-1577(ウエルネスナspa)

# 外来診療担当医師表

## 2次救急指定病院 夜間・急患 24時間対応

診療科		月	火	水	木	金	土	備 考
総合内科	午前	五藤 勝也	藤原・方・添田	五藤 勝也	藤原・西岡	古城 徹	石井・添田	※水曜日の午後：後藤医師終了後は方医師の診療です。 ※木曜日の午前：西岡医師は新患のみの診療です。
	午後	石井・五藤	石井・添田	五藤・方	古城・添田	石井 敬一	添田武志	
外 科	午前	山本久仁治	佐田 尚宏	西條 文人	飯塚 昌志	飯塚 昌志	※福原/佐田	山本医師・西條医師福原医師：東北大 佐田医師：自治医大教授 ※第1・3・5土曜日：福原医師(東北大) 第2・4土曜日：佐田医師
	午後	大浦 次郎	大浦 次郎	常勤医師	常勤医師	大浦 次郎	常勤医師・福原/佐田	
消化器科 (内視鏡検査)	診療	佐藤 和生	竹内・佐藤	佐藤・鈴木	鹿郷・鈴木	鈴木・佐藤	※	※第1・3・5土曜日：長崎医師 第2土曜日：朝倉医師 第4土曜日：東北大第3内科 鈴木医師の診療は予約制です。(電話予約可)
	内視鏡	麓 多美子	佐藤 和生	鈴木 正徳	鈴木 正徳	佐藤 和生		
循環器科 (心臓外来)	午前	西岡 修	方 明	石倉・藤原	柴 信行	西岡 修	石倉 義弥	柴医師：東北大学准教授 石倉医師・藤原医師の診療は予約制です。 (電話予約可)
	午後		西岡 修					
内分泌代謝科 (糖尿病)	午前	藤原・永島						永島医師：自治医大
	午後	永島 秀一						
腎臓内科 (腎不全・透析)	午前	竹内 丙午			竹内 丙午	竹内 丙午		富士医師：昭和大准教授 【透析】第1・3金曜：宮田医師 第2・4金曜：吉村医師 毎週土曜：古田医師
	午後			富士 幸蔵				
呼吸器科 (呼吸器疾患)	午前						※	※第2・4土曜日：自治医大
	午後							
脳神経外科	午前	紺野 哲彦	※	芳賀 靖			※田中 裕一	田中医師：自治医大准教授—毎月2回 診療(診療日はお問い合わせ下さい) 紺野医師：自治医大 ※火曜日：井端医師、佐藤医師、富士医師：大田原赤十字病院
	午後	紺野 哲彦		芳賀 靖			田中 裕一	
神経内科	午前		渡邊 由佳			星野 雄哉		渡邊医師・星野医師：獨協医大
	午後		渡邊 由佳			星野 雄哉		
小 児 科	午前				田中 吾朗		菅間 恒	
	午後				田中 吾朗		菅間 恒	
整形外科	午前	山口 哲彦		那須 孝邦	今村 直樹	※倉持太郎		山口医師・今村医師・倉持医師：獨協医大 ※倉持医師：第1・3・5金曜日診療
	午後							
皮膚科	午前	藤本美津夫						
	午後	藤本美津夫						
乳腺外来	午前				飯塚 昌志			大内憲明医師 ：東北大学大学院腫瘍外科学分野教授 毎月1回予約にて診療 竹原医師：自治医大(診察日はお問合せ下さい)
	午後	竹原めぐみ						
泌尿器科	午前	内藤 善文	内藤 善文	富士 幸蔵	内藤 善文	内藤 善文	内藤 善文	富士医師：昭和大准教授
	午後	※(手術)	内藤 善文	富士 幸蔵	内藤 善文	内藤 善文	内藤 善文	
ペインクリニック (麻酔科)	午前	山崎 肇		柿沼 宏幸(山崎 肇)	渡辺啓介	山崎 肇		柿沼医師・渡辺(啓)医師：獨協医大 ( )印は、診療の確認が必要です。
	午後	(山崎 肇)		(柿沼 宏幸)(山崎 肇)	(渡辺 啓介)	(山崎 肇)		
リハビリテーション 心大血管疾患リハビリ	午前	菅間 恒	菅間 恒	菅間 恒	菅間・古城	菅間・古城	菅間 恒	
	午後	西岡 修	西岡 修	藤原 隆一	西岡 修	西岡 修	西岡 修	
放射線科 (画像診断)	午前			杉本 英治				杉本医師：自治医大教授 読影担当医師は週1回来院
	午後			杉本 英治				
歯 科 口腔外科	午前	藏口・清水	藏口・清水	藏口 潤	藏口・清水	清水 拓	清水 拓	千葉博茂医師：東京医科大学主任教授 毎月2回予約にて診療
	午後	藏口・清水	藏口・清水	藏口 潤	藏口・清水	清水 拓	清水 拓	

**注意：担当医師は、都合により変更になることがあります。また、担当医師の診療日が変更になることもあります。**



### お知らせ

**リニューアル**しました。社会医療法人の認可に合わせて広報紙の名称が変わりました。

- 受付時間 月曜日～土曜日 8:30～12:00 13:15～17:30
- 診療時間 月曜日～土曜日 9:00～12:15 13:30～17:30
- 休 診 日 日曜・祝日・年末年始

※当院は、24時間診療に対応しておりますので、急病の方はお気軽にご来院ください。